

採択テーマ：

## 高高度無人機による海洋状況把握技術の研究開発

### 事業の目的・概要

- HAPSの実用化に向けた開発が世界各国で進められる中において、HAPSのセンシングプラットフォームとしての活用に必要な技術開発を進めることにより、我が国の戦略的不可欠性を獲得することを目的とする。
- HAPSに搭載可能なセンサ(EO/IR,SAR)技術を世界に先駆けて確立し、成層圏から海上の状況を効果的かつ網羅的に収集することで、海洋の安全や海洋産業の成長につなげるためのセンサ技術、センサから得られた情報の共有のためのデータプラットフォーム技術、及び HAPS 運航に係る技術の研究開発を行う。

### 実施体制

※太字：代表機関

株式会社Space Compass、新明和工業株式会社、株式会社三菱総合研究所

### 事業期間（予定）

- 2024年度～2028年度（5年間）

### 事業規模など

- 事業規模：60億円
- 契約形態：委託事業

### 主な研究開発内容

- 要件定義
- EO/IR 及び SAR の HW/SW 開発
- 運航管理システムの開発
- 成層圏環境実証

### 事業イメージ（全体像）

